

東海道を歩く8 ～裁断橋～



道標に戻り、東に向かって歩を進めます。

鈴之御前社、裁断橋跡が右手側にあります。裁断橋には、秀吉の小田原の陣で18歳の息子を亡くした母親の切ない思いを伝える擬宝珠がありました。橋のかかっていた川が埋め立てられたとき、ここに移されました。もう少し東に行くと伝馬町一

里塚があります。

